

開催月日 : 2023年 9月26日(火) 14:30~15:30

第1回 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
介護医療連携推進会議 議事録

主 催	グッドライフケア24(文京) 管理者:清水 健一
2023年度 第1回介護医療連携推進会議について	
今回、グッドライフケアセンター向ヶ丘1階 地域交流スペースにて開催された。	
ご出席者の皆様から一言ずつ自己紹介をしていただく。	
2. 運営状況報告	
別紙のとおり2023年3月から2023年9月医療介護連携推進会議開催日時点までの運営状況報告を行う。	
9月の今時点で18名の方がサービスを利用されている。	
女性の比率が8割と高い傾向にある。要介護1から5の方満遍なく現在利用されている。	
年代では80代の方が圧倒的に多い。この中でも87から89歳の方が8名いらっしゃり今後数年で90代の方が増えていく見込みである。	
地域別では富坂地区の方が多く利用されている。事業所の拠点付近はあまりいらっしゃらない。	
続いて新規件数に関して3月から8月まで契約件数は0となっている。ただ、9月の現時点で新規2件となっている。	
それぞれ女性の方で要介護度3と5の方となっている。	
疾患に関して認知症の方が多く占めている。	
コール件数は多いものの出動件数が少ない理由については特定のご利用者からのコールが多くを占めていて随時対応で済んでいる。	
定期訪問件数の先月に落ちサービスを休止された方や入院された方が重なり訪問件数減となっている。	
3. 新規利用者様と事例のご紹介	
2023年9月の新規利用者様の紹介を行う。	
定期巡回サービスが機能した例として事例紹介を行う。共に別紙資料を参照とする。	
4. 検討事例について	
短時間複数回が原則となっている定期巡回のサービスにおいて1回の訪問時間が延びてきている事例についてご参加の皆様から意見を伺う。別紙資料を参照とする。	
5. ご意見・ご感想・講評など	
意見: 数年前と比べて利用者様数が半減しているが、なぜか。	
回答: 現時点では依頼数が少ない上に依頼があっても定期巡回サービスの理解が完璧でない状態での依頼があり、サービスの説明を行ってから再度検討頂くと依頼を取り消しとなるケースがある。そのため利用者様の数が増えずに減ってしまっている。また、同じ定期巡回サービスを展開しているけせら様もいらっしゃることで人数の分散が起きているのではないかと考えている。	

意見: 寂しさや話したいからコールがあるという話に関して1回何分まで等コールについて目安があったりするのかな。
長く話せた方がご利用者様のために良いのではないかな。

回答: コール対応での制限時間等設けていないためコールされた方の話をきちんと聞かせて頂いている。
ただ、寂しさでコールを頂く方に関して現状は一言二言話すと気が済みすぐ電話を切られている。

意見: 訪問件数について要介護1から2の方が多いのかな。

回答: 認知症の方が多くいらっしゃる1回の訪問時間を短くして安否確認の訪問を細かくさせて頂いていることや
通所の送迎対応を実施している方が多くいらっしゃるため回数が増えている。

意見: 事例紹介についてご家族様の反応や変化について教えてほしい。

回答: ご家族様も一番重荷となっていた排泄介助の負担が軽減されたこと、緊急時にはいつでも連絡が取れる
体制になったこともあり、必ず毎回の訪問で「ありがとうございました。助かりました」と感謝のお言葉を
頂いている。

意見: 検討事例について一個人の意見にはなるが私であれば障害サービスを併用していく。

現時点ではご本人様の環境変化によるストレス等も考慮すると併用していくのが良いと考える。
また、状態変化をきっかけにサービスの変更をしていくのが良いと考える。

意見: 定期巡回のサービスについて実際使用していきたい気持ちはあるが枠は空いているのかな等中身が不透明
であると感じる。実際にいつが空いているのかな、どういった方が受けてもらえるのかな等のアピールをしてほしい。

5. 閉会挨拶

次回、医療介護連携推進会議の開催は2024年の3月頃を予定。